

スポーツ推進委員だより



平成27年9月発行
第31号
桶川市スポーツ
推進委員連絡協議会

おけがわスポーツ フェスティバル 2015 「サマーフェスタ」

8月8日(土) 桶川サン・アリーナ
で、おけがわスポーツフェスティバル
2015「サマーフェスタ」を開催し
ました。

メインアリーナでは、上尾メディッ
クスの方々による有意義なバレエボー
ル教室をはじめ、各団体の特色ある体
験教室が各施設で行われました。

スポーツ推進委員はオケちゃん健康
体操をはじめニュースポーツ広場でラ
ダーゲッター、ディスプレイゲッター、ソフ
トペタンクを行いました。

猛暑の中、幼いお子さんから年配の
方まで1200名を超える大勢の方々に
楽しんで頂きました。とても暑い中
ご参加ありがとうございました。



異動者紹介

平成27年度スポーツ振興課は野口課長、樋口主任、
渡邊主事補が新たに着任され初田主事と4人体制に
なりました。坂田課長、横山主任は異動されました。
在任中は大変お世話になりました。益々のご活躍を
心よりお祈りしております。



樋口主任

野口課長

渡邊主事補

初田主事

坂田課長

横山主任



平成27年度

総会・実技研修会

4月19日(日)、桶川市仮設庁舎にて午前は普通救命講習の実技研修会、午後は総会を行いました。

この実技研修会は突然に心臓や呼吸が停止し、緊急を要する方を発見したとき救急車が来るまでの短時間で人命救助の応急手当てによる救命処置の仕方を受講しました。

救急車が来るまでの数分で何もしなければ救命率は急速に低下し、私達がこの短時間で処置を施せば大きく人命救助に貢献できることを学びました。

もし万が一、日常生活やスポーツなどを行っている最中で家族や知人、見知らぬ人が倒れていて急を要する場面でも適切な処置を行うことで命をとることができることができたらと毎年この講習会を受講しております。

市民の方で救命処置を学んでみたいと思う方は、広報の案内又は消防署にお問い合わせください。年に数回の教室が開かれています。

今後スポーツ推進同様、皆様のお役に立てたらと改めて思う有意義な講習会でした。



関東スポーツ推進委員

研究大会

6月5日～6日、千葉県総合スポーツセンター体育館、幕張メッセ国際会議場において、(房総の風! 広げよう・伝えよう・スポーツのもつ「ちから」)を大会テーマに開催されました。(1都8県1、827名参加)

桶川市は大沼会長、岩崎副会長、竹本、田坂、長島の5名が参加しました。

1日目、関東スポーツ推進委員協議会功労者に桶川市の岩崎浩司さんが受賞されました。

その他、千葉県警察音楽隊の演奏やバトントワリング演技、講演では、NHK野球解説者の与田剛氏の「野球人生から学ぶスポーツ指導者に求める姿」でした。星野監督や野村監督との出会い等楽しくお話しして頂きました。

2日目、第3分科会「ロコモティブシンドロームと健康寿命の延伸」に参加。ロコモティブシンドローム(運動器症候群)とは、運動器の障害により、要介護になるリスクの高い状態になることを言い、加齢による運動機能不全、運動器自体の疾患と言われています。

講師の柳谷登志雄先生(順天堂大学スポーツ健康科学研究科准教授)の指導のもと講義と実技を体験しました。



南部支部北地区スポーツ推進委員研修会

6月20日(土) 南部支部北地区スポーツ推進委員連絡協議会研修会が上尾市スポーツ総合センター並びに埼玉アイスアリーナにおいて開催されました。

当日は、上尾市28名、北本市14名、桶川市20名のスポーツ推進委員が集まり、午前の部は功労者表彰式と上尾市出身で、あの箱根駅伝に出場したことがある「村松 卓」氏を招いての講演が行われました。

功労表彰者は7名で、緊張感のある中、厳かに行われました。一方、村松氏の講演はユーモアも交えながら、楽しく拝聴することが出来、また大学時代(大東文化大学)では、大変厳しい練習をしてきたことが印象に残りました。

昼食後の午後の部は、場所をアイスアリーナに移してアイススケートの実技研修が行われました。アイススケートは初めての方が多く、スケートリンクの端を壁伝いに滑る姿や転ぶ姿も見られました。しかし、少しずつ慣れてきた後は、皆さん気持ち良さそうに滑っていたのが印象的でした。



平成27年度埼玉県 スポーツ推進セミナー

7月25日(土)、スポーツ研修センターにて参加者120名、桶川市は12名の参加で行いました。

講義Ⅰ・講義Ⅱ・講義Ⅲがあり、講義Ⅰでは「初任者(スポーツ推進委員)の在り方」講師：全国スポーツ推進連合リーダート桶川市スポーツ推進委員連絡協議会 岩崎浩司氏より講義がありました。講義Ⅰ・Ⅱ両講師はスポーツ推進委員に期待される役割を果たすためには、スポーツ推進委員の資質の向上が必要。そのためには各種研修・セミナーの積極的な参加が大切と話されました。講義Ⅲ「体力テスト判定員認定講座」講師：貳又保氏より新体力テスト・運動適正テストの講義を受け午後からは実技研修の後、認定試験を受け桶川市は全員認定試験に合格することが出来ました。これからも研修を重ね資質の向上に努力して、皆様の期待に応えられるようにしたいと思えます。



南部支部北地区 スポーツ推進委員 野外活動指導者研修会

8月1(土)～2日(日)、鴻巣市スポーツ推進委員連絡協議会主管による研修会が長野県白馬村を中心に開催されました。桶川市10名、上尾市11名、北本市12名、鴻巣市6名の合計39名が参加しました。

初日はポールを使って歩くノルディックウォーキングと、林の中のコースで行うマレットゴルフを体験しました。マレットゴルフは本来のポールとスティックではなくグラウンドゴルフの物を使い少し違いました。マレットゴルフは本来のポールとスティックではなくグラウンドゴルフの物を使い少し違いました。マレットゴルフは本来のポールとスティックではなくグラウンドゴルフの物を使い少し違いました。マレットゴルフは本来のポールとスティックではなくグラウンドゴルフの物を使い少し違いました。

2日目は梶池自然園でのハイキングでした。園内1周は約5.5kmですが各自の体力に応じて自由に歩け、多くの花や雪渓の残る雄大な北アルプスの絶景を間近にすることが出来、大自然の素晴らしさを味わいました。2日間とも天候に恵まれ無事終了することが出来ました。



シルバー ニュースポーツ教室

5月12日から6月30日まで毎週火曜日全8回の教室が、桶川サン・アリーナで行われました。

総勢41名の参加者は、室内グラウンド・ゴルフ、ミニバレー、スポーツ吹き矢、ラダーゲッター、ディスクゲッターの5種目を楽しみました。なかでも初登場のディスクゲッターは9枚のターゲットパネルに向かってフライングディスクを投げ、抜いたパネルの枚数を競うゲームですが、チーム対戦形式ではみなさんで盛り上がる事が出来たようです。

さらに今回は、準備体操として「オケちゃん健康体操」を取り入れました。毎週少しずつ指導しながら、みなさんにしっかりと覚えていただきました。体を動かす習慣づくり、楽しさを味わうきっかけを探しにこれからもたくさんの方に参加していただきたいと思えます。

9月27日(日)シルバークリエーション大会があります。奮って参加してください。



ミニバレー教室

今年も「前期」5月11日から6月15日（毎週月曜日）7時30分から全6回桶川サン・アリーナに於いて参加者14名・「後期」6月18日から7月23日（毎週木曜日）7時から全6回桶川東中学校体育館に於いて参加者11名でミニバレー教室を行いました。

初回はルール説明・模範試合から始まり、パス練習・サーブ練習・アタックの練習を重ねチーム分けをして試合をしました。

今回は教室を繰り返し参加してくださった方と初心者の方とが和やかなムードでゲームをしている姿を見ることが出来ました。



龍王峡 シニア初心者バスハイク

5月31日（日）、参加者80名（最高年齢82歳）で龍王峡シニア初心者バスハイクを行いました。

龍王峡は、栃木県北部、鬼怒川の上流の溪谷です。龍王峡から川治湯本駅までの散策コースは、新緑

の美しさと溪流の音、険しい岩盤を見ながら整備された散策道を歩くコースで、自然散策を十分に楽しんでいただけだと思います。

リタイヤする方もなく、一日中好天に恵ぐまれ素晴らしいバスハイクになりました。新緑も良かったので秋も紅葉シーズンには是非訪れてみたい景勝地です。



尾瀬ヶ原 市民ハイキング

7月12日（日）、尾瀬ヶ原市民ハイキングを行いました。市民78名と事務局2名スポーツ推進委員8名の合計88名が参加しました。朝6時に桶川駅西口を大型バスで出発し、尾瀬戸倉でシャトルバスに乗り換え、9時半に鳩待峠に到着しました。

この日は好天に恵まれ、鳩待峠から尾瀬ヶ原中ほどの牛首周辺までの往復で、昼食を含め約5時間の

コースを歩きました。ニコウキスゲは咲き始めでしたが他の花も多く見られ、新緑の湿原を吹きわたる風が爽やかで気持ち良い山歩きが出来ました。皆さんに楽しんで頂き、途中休まれた方もおりましたが最後には元気に歩かれ良かったです。

帰路は渋滞もありましたが予定通り19時に駅前到着出来ました。



編集後記

今年の夏は異常な猛暑でした。下半期の行事にはフットサル大会、市民バスハイク、ファミリーニューススポーツフェスティバル、おかげがわ駅伝競走大会の開催を予定しております。皆様の参加をお待ちしております。

編集委員・岩田真一、田坂めぐみ、長島房子、

山下智弘、天沼好弘、小池尚道、木村恭子、清水大輔